



# 北野の風

岡崎市立北野小学校 令和3年度 学校通信 No.9 【2月24日】

「あなたはひとりではないよ」 マザーズ タッチ

北野小学校長 丹羽 郁人

随分と昔のことで恐縮ではあるが、ある胃腸薬のCMソングに、藤井フミヤの歌う『マザーズタッチ』という曲が頻繁に流れていた。耳に残り、心に残り、私はよく鼻歌で歌ったものである。

「♪ オー マザー

オー マザーズタッチ

愛は大きいよね

宇宙みたいに僕らを包む」

さて、「マザーズタッチ」とは、文字通り、母が子にふれる優しい手の感触のことである。母に限らず、親、保護者、大人が、子供たちにふれる優しい手の感触のことである。

長崎県にお住まいのセラピスト、光藤明美さんのエッセイがとても心に残ったので紹介したい。少し長いが、ぜひ目を通していただけると幸いである。

「今あるセラピーやヒーリングの根源は、もしかしたら「マザーズタッチ」なのかもしれない。どんなに辛くても、どんなに苦しくても、誰かが背中にとっ」と手をおいてくれるだけで「ああ、ひとりではないのだ」と安心できることがある。

私は子供のころ、よく病気をすることが多かった。少し風邪気味で頭痛い…と言いつつその日の夕方には熱が出始め、夜には四〇度近い高熱を出しひどいと

きには嘔吐を繰り返す。あまりにも症状がひどいので、母は私の背中をさすりながら抱きかかえ、父は車を運転しよく夜間診療をしてくれる病院に担ぎ込まれていた。病院で診察を受け注射の一本でも打ってもらい薬を飲んでいると、翌朝には落ち着いてしまう。

また、あるときはお風呂上りに、背中一面に蕁麻疹がでてしまった。あまりにもかゆいので、母が市販のかゆみ止めをとりあえず塗ってくれる。すると、不思議なことに薬を塗ったその瞬間から蕁麻疹はみるみる引いてなくなってしまう。

市販の薬が、そんなに即効性もあるわけがなく、もしかしたらおわかりになられた方もいるかもしれない。わたしは、多分、母親に優しくふれて欲しかったまらない子だったのだらう…:…:と思う。

私が幼稚園くらいのころからか母はよく体調を崩し、寝込むことが多かった。弟もまだ小さかったたので、私は外に遊びに行くこともなく、家でおとなしく本を読み過ごすことが多かったような気がする。やがて小学校に上がるころ、とうとう母は長期入院することになり、退院して家に戻ってきたのは、私が小学三年になったころだったと思う。だから、母にふれたことも、ふれられた記憶もあまりない。なんだか、具合の悪

い母に近づいてはいけない気もしていたから。もしかしたら、無意識に距離をおき、ガマンしていたのかもしれない。そんな私の無意識がガマンできなくなったとき、カラダがとった方法は「背中に蕁麻疹を出すこと」。そうすれば、お母さんに優しくふれてもらえる。子供の私は、いつの間にかココロの奥底で求めていることと、カラダがリンクする方法を自然と学習して覚えこんだのかもしれない。四十七歳のこの年になって、やっとあのときの自分の気持ちがあわかってきたように思う。

私、本当はさびしかったんだなあ…:」

抱きしめて、頬ずりして、見守る。  
大切なのは、ぬくもり。  
それは、子供たちの生きる力の根っこになる。

「あなたはひとりではないよ。」  
そのメッセージを、伝え続けたい。

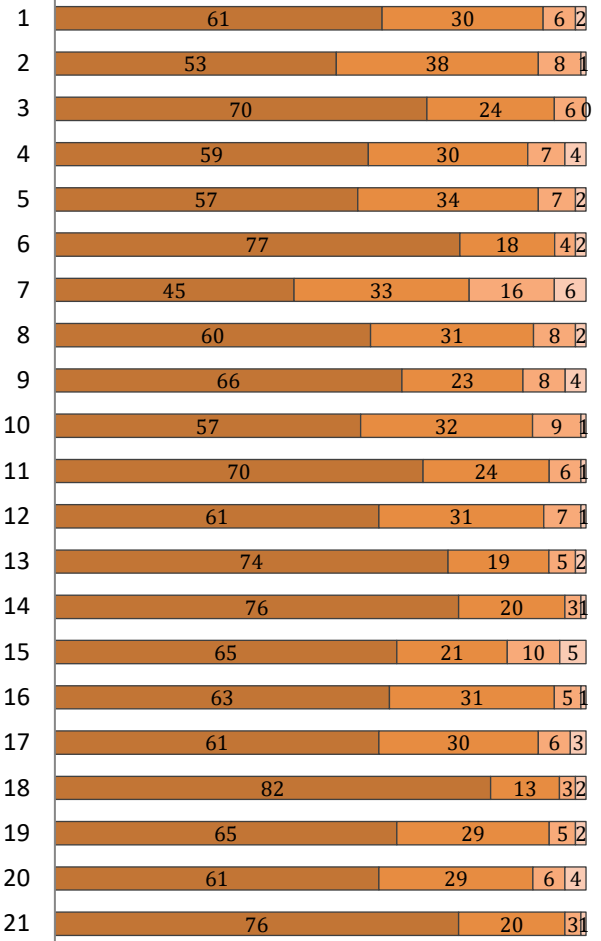


# 令和3年度 北野小 学校教育診断票(児童)の結果

調査対象 全校児童 R3年12月実施

■よくあてはまる
 ■ややあてはまる  
■あまりあてはまらない
 ■まったくあてはまらない

No.	診断内容
1	学校へ行くことが楽しい。
2	あいさつや返事がよくでき、明るく生活している。
3	学校や学年の行事に楽しく参加している。
4	委員会活動や、委員会が行う活動や行事に、楽しく進んで協力しながら参加している。
5	授業や行事などで、地域の人からいろいろ教えてもらえる。
6	好きな授業があり、楽しく学習している。
7	答えが分かったときは、進んで自分の意見や感想などを発表している。
8	授業では、友達と話し合っ、課題や問題に取り組んでいる。
9	英語の授業や英語活動は楽しい。
10	「生活科」や「総合」では、自分で課題を決めて、友達と関わり合いながら学んでいる。
11	分からない問題や内容があるときは、先生は一人一人に教えてくれている。
12	心や体の健康について、すすくタイムなどでよく学ぶことができる。
13	読書の時間や読み聞かせの時間は楽しい。
14	道徳や学級の時間などとおして、命の大切さを学んでいる。
15	部活動は楽しく、自分なりに目標を決めてがんばっている(がんばった)。[参加者のみ]
16	通知表は、自分の学習や生活の努力をよく表している。[2学期のみ]
17	学級に問題やいじめがあれば、みんなで話し合ったり考えたりしながら解決している。
18	自分が困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。
19	学級の係活動などに責任をもって取り組んでいる。
20	校長先生の話は分かりやすく、親しみがある。
21	わたしたちの気持ちや考え、がんばりを分かってくれる先生がいる。



## 診断票の結果について

- ・各項目で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的にとらえている児童がほとんどであり、肯定的評価が90%を超えているのは21項目中16項目でした。
- ・今年度も、新型コロナウイルス感染症による臨時休業をはじめ、さまざまな制限のもとでの学校生活となりました。このような状況の中で、「**1 学校へ行くことが楽しい**」の肯定的評価が、令和元年度、2年度を超えて91%となったことをたいへんうれしく思います。多くの子供たちが、友達や教員と対面で関わり合い、学び合うことのよさを感じていることがうかがわれます。今後も、生活アンケートや学級集団適応心理検査(4年生以上)の結果なども生かしながら学級経営や授業改善に取り組み、子供たちの成長を支援していきます。
- ・令和元年度から2年度にかけて5ポイント下がった「**2 あいさつや返事がよくでき、明るく生活している**」の肯定的評価が91%まで回復しました。登校時に校門で行う「あいさつリレー」を継続して行えるようになったことや、子供たちの代表委員会による活動成果が表れてきたのだと思います。第2回学校評議委員会では、評議員の方々から、「子供たちに積極的に挨拶してもらえるように、地域住民に話していきたい」というありがたいお言葉をいただきました。挨拶の盛んな学校・地域を目指して、子供たちとともに引き続き取り組んでいきます。
- ・肯定的評価が78%であった「**7 答えが分かったときは、進んで自分の意見や感想などを発表している**」は、21項目中最も肯定的評価の割合が低く、残念ながらこの状況は令和元年度から3年連続しています。授業改善や安心して発言できる学級づくりに加えて、挑戦することの原動力となる自己肯定感の育成にいっそう注力し、子供たちの表現力や発信力を養っていききたいと思います。

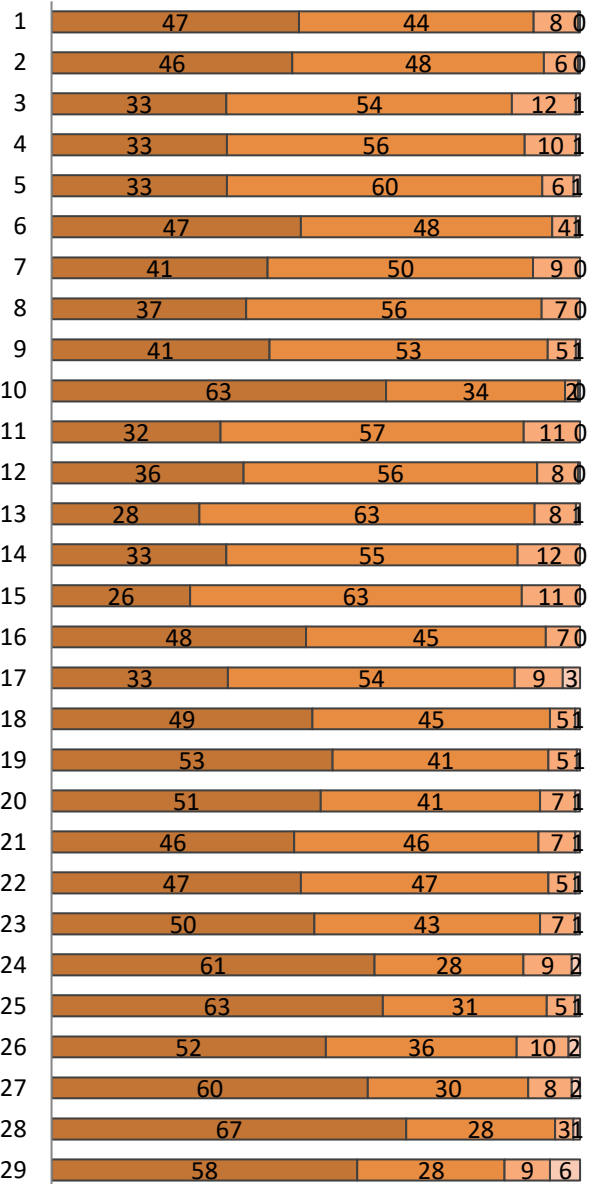
(教頭 尾野)

# 令和3年度 北野小 学校教育診断票(保護者)の結果

調査対象 保護者 R3年12月実施

よく当てはまる      やや当てはまる  
あまり当てはまらない      まったく当てはまらない

No.	診断内容
1	学校は、学校要覧、ホームページや学校新聞等で、教育目標や教育方針を分かりやすく知らせている。
2	学校は、ホームページや学校新聞等で、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。
3	学校は、保護者や地域の要望や願いに応えようと努力している。
4	学校は、英語の授業や英語活動をとおして、子供が英語に親しむことができるよう工夫をしている。
5	学校から出される通知表の評価は、納得のいくものになっている。【後期のみ回答】
6	学校は、読書や読み聞かせを重視し、豊かな心を育もうとしている。
7	学校は、各教科や生活科、総合的な学習の時間等をとおして、体験学習や見学の機会を多く設けている。
8	学校は、「すくすくタイム」などで、心や体の健康について考える機会を大切にしている。
9	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。
10	学校は、子供の安全について地域と協力しながら努力している。
11	学校は、ボランティア教育に力を入れている。
12	学校は、地震や風水害の場合の対応について、子供や保護者に分かりやすく伝えている。
13	学校は、施設・設備の充実に努め、それを有効に活用している。
14	学校は、授業参観等をとおして、学校の様子がよく分かるようにしている。
15	学校のPTA活動は活発で充実している。
16	学校の教育活動に、地域の人たちや保護者がボランティアとして積極的に参加している。
17	校長は、学校経営についてリーダーシップをよく発揮している。
18	先生たちは、一人一人にきめ細やかな指導を工夫している。
19	先生たちは、子供の能力や意欲を適切に判断し、認めている。
20	先生たちは、子供のまちがった行動を適切に指導している。
21	先生たちは、いじめや問題行動に対して真剣に動いている。
22	先生たちは、道徳や学級の時間を重視し、豊かな心や生命を大切にする心を育てようとしている。
23	先生たちは、子供の気持ちをよく理解し、人権を尊重している。
24	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている。
25	子供は、好きな授業があり、楽しく学習していると感じている。
26	子供のことについて、気軽に先生たちに相談できる。
27	子供は、学校に信頼できる友達がいると感じている。
28	子供は、学校や学年の行事を楽しみにし、積極的に参加している。
29	子供は、部活動に積極的に参加している(していた)。(参加児童のみ)



## 診断票の結果について

・学校教育診断にご協力いただき、ありがとうございます。各項目で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が90%を超えているのは、29項目中20項目でした。結果を真摯に受け止め、なおいっそうの努力を続けてまいります。

・昨年度の結果において、肯定的評価が全項目中で最も低かった「**26 子供のことについて、気軽に先生たちに相談できる**」は、5ポイント上昇し88%となりました。また、令和元年度から2年度にかけて肯定的評価が7ポイント下がった「**18 先生たちは、一人一人にきめ細やかな指導を工夫している**」は、94%に回復しました。これらの結果に満足することなく、今後も保護者の皆様との連携を大切にしながら、子供たち一人一人の成長を支援していけるように努めていきます。

・「**14 学校は、授業参観等をとおして、学校の様子がよく分かるようにしている**」の肯定的評価が、9割を下回る結果となりました。今年度は、緊急事態宣言の発令等により、3度にわたって授業参観を中止することになり、ご迷惑をおかけしました。次年度は、状況に応じた感染症対策を講じた上で、学校年間計画の改善を図りながら、開かれた学校づくりを目指してまいります。  
(教頭 尾野)

# 縄跳び大会

みんなの思いを縄にこめて

運動委員長 関口 美虹



私たち、六年生にとって最後の縄跳び大会。私たちのクラスもたくさん練習をしました。しかし、なかなか目標回数を超えられませんでした。それでも、たくさん練習を重ね、安定して目標回数を超えられるようになりました。本番前日には、最高記録を出すこともできました。運動場では、たくさんのクラスからやる気いっぱいの声が聞こえてきました。

迎えた縄跳び大会当日。私は低学年の回数を数える係を任せられました。低学年のみんなが頑張る姿を見て、私は元気に勇気をもりました。時間はどんどん進み、いよいよ私たちの番になりました。本番にしかない緊張感に包まれながら、心を一つに跳び続けました。

結果は優勝。すごく嬉しくて、自然と笑顔になりました。それと同時に、頑張った分、結果が出ることを改めて実感することができました。今回の縄跳び大会を生かして、中学校にいつても、何事もあきらめず、最後までやり抜く気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。



# 表彰の記録

【市書き初め展 入選】

一年 北原詠一郎

森 彩音

柴田 稜

保田匠ノ輔

日下部 天

武田 愛叶

植松 愛奈

宇野 心春

神谷 壮亮

鮫島 美琴

亀井 晏菜

浅見 美咲

田中 希歩

伊藤 結菜

日下部 創

内田 琶子

神谷 紗良

佳山 由奈

柴田 莉咲

上山 愛恵

内田 莉杏

特別展示 硬筆の部

三年 本田 唯華

五年 及川 清花

【市読書感想画コンクール 入選】

一年 宮内 悠成

二年 高橋沙菜恵

小寺 唯愛

畑佐 志穂

永田 柚稀

石丸 祐輝

内田 琶子

鈴木 啓斗

六年 鈴木 啓斗



【市読書感想文コンクール 入選】

一年 須藤雅乃助 高尾 樹

二年 濱谷 航羽

小島瑚々音 佐藤 璃奈

森本こはる 永田 妃

久田 響司 松本 龍

浅見 美咲 島山 莉夢

田中 希歩 眞木 碧唯

日下部 創

浅野健太朗

権田 心春

鈴木 啓斗 上山 愛恵

【市作文・詩コンクール】

作文の部

二年 河津 祐希

五年 及川 清花

《佳作》

一年 引地 新翔 山口 ひな

小野 清将

二年 上山 遥也 加形慎之助

三年 穴井陽菜乃 尾崎 志門

本田くるみ 原田 珠里

四年 杉本 蒼真

日下部友梨

五年 城間 歌生 谷川 栞理

六年 上田 美羽 保田旬依里

加仲 桜子

詩の部

《優秀賞》

六年 上山 愛恵

《佳作》

四年 岩下 朔也

【文詩集「みかわの子」 入選】

詩の部

六年 上山 愛恵

詩の部

六年 上山 愛恵

【リトルアーティスト絵画コンクール 入選】

一年 横山 明飛 矢萩 颯

【人権を理解する作品コンクール】

標語の部

《奨励賞》

一年 上原 葵子

「だいじだよ あいさつ えがお おもいやり」



# 行事予定

一日 (火) ⑤感謝の会

三日 (木) 一斉下校

四日 (金) すぐすぐタイム

七日 (月) ⑥委員会【最終】

八日 (火) ⑤卒業を祝う会

十日 (木) ⑤大掃除・ワックスがけ

十四日 (月) ⑤同窓会入会式

十六日 (水) ②卒業式予行

十七日 (木) ⑤⑥卒業式準備

一～四・六年下校十三時三十五分

一斉下校

十八日 (金) ①お別れの会 卒業式

一～五年下校九時十分

二十一日 (月) 春分の日

二十三日 (水) 給食終了

二十四日 (木) 修了式

一～四年下校十時四十分

五年下校十一時五分

二十五日 (金) 春休み(～四月五日)